

経済産業大臣政務官

宮本 周司 様

国の施策等に関する 提案・要望書

(令和元年11月)

鳥取県自治体代表者会議
鳥取県地方分権推進連盟

鳥	取	県	知	事	平	井	伸	治
鳥	取	県	議	会	藤	縄	喜	和
鳥	取	県	市	長	深	澤	義	彦
鳥	取	県	市	議	山	田	延	孝
鳥	取	県	町	村	宮	脇	正	道
鳥	取	県	町	村	秦	伊	知	郎
議	会	議	長	会	長			
議	会	議	長	会	長			
議	会	議	長	会	長			
議	会	議	長	会	長			
議	会	議	長	会	長			

日米貿易協定や米中貿易摩擦に係る対策強化について

《提案・要望の内容》

- 日米貿易協定の発効を見据え、中小企業等が輸出拡大を加速する絶好の機会となることから、中小企業等が競争力を強化し、海外需要を獲得していくための支援策をしっかりと講じること。
- 日米貿易交渉で継続協議となっている米国側の自動車及び自動車部品の関税撤廃に向け、強い姿勢で交渉に臨むこと。
- 長期化する米中貿易摩擦による国内経済への影響が最小限となるよう、時期を逃がさず必要な対策を講じること。

<参考>

1 日米貿易協定に対する鳥取県内企業の声

業種	主な声
ドリル製造	米国へは航空機関連で導入に向け展開中であり、今回の協定締結により関税が引き下げになることは、追い風となり喜ばしい。
電気機器製造	貿易環境が安定することは企業にとっては良いことであり、TPP等の発効も含め新たな需要獲得に向け検討していきたい。
電子部品製造	海外企業との競争激化や原材料の高騰・入手難の影響を受け、競争力強化が喫緊の課題。今後、生産効率を高めるため、新たな生産設備の導入を計画中。

2 米中貿易摩擦等に対する鳥取県内企業の声

業種	主な声
金属製品製造	多関節ロボット用のギア部品を製造。中国での販路拡大戦略を描いているが、米中貿易摩擦の影響を受け新規参入が難しくなっている。
電子回路製造	半導体市場拡大を見込んだ新工場整備を計画していたが、米中貿易摩擦を背景とした市場の縮小傾向を受けて整備計画を見直すこととなった。

※県内に拠点のある(株)ジャパンディスプレイ、FDK(株)、日立金属(株)が早期希望退職や減損損失計上と固定費削減への取組を発表

3 鳥取県の主な支援策

- 鳥取県産業成長応援補助金（令和元年6月補正）
中小企業が国際変動を踏まえ、体質強化、サプライチェーンの再構築等により新たな需要獲得を目指す取組を支援
- 戦略的グローバル展開支援事業（人材確保等）（令和元年6月補正）
新たな海外需要獲得のため、グローバル人材（高度外国人材含む）の確保への支援を新たに補助対象に追加
- 地域経済変動対策資金（令和元年11月8日発動予定）
為替の急激な変動、需要減少等の世界経済減速による影響に対応するための新規需要獲得や生産投資等、事業再構築に向けた資金需要への対応を強化
融資利率：1.43%（変動利率）、融資期間：10年以内 融資限度額：2億8千万円